

2022年度 産総研OPERANDO-OIL・COMS・量子ビーム計測クラブ合同研究会

日時 2022年11月29日(火)13:00～18:00

場所 つくばカピオホール(つくば市竹園)およびオンライン

コロナ共存社会を支える次世代バイオイメージング

- ・次世代バイオイメージング法の目指すところ ～1分子計測の歴史的役割～
東京大学/産総研特定フェロー 佐々木 裕次
- ・クライオ電子顕微鏡を用いた生体高分子複合体の構造と動態の可視化
東北大学 横山 武司
- ・エボラウイルス病の制御を目指して
長崎大学 南保 明日香
- ・X線を用いた分子動態計測技術の高分子分析への応用検討
ダイキン工業(株) 山口 央基

X線やクライオ電子顕微鏡を使った最先端のバイオ分子の計測技術、市販のバイオ関連計測機器の開発動向ならびにウイルスの計測と予防への応用に関する研究会を開催いたします。皆様奮ってのご参加をお待ちしております。

最先端バイオ計測技術の実際

- ・深層学習を用いた細胞形態の定量化 ～培養者の暗黙知を形式知へ～
(株)島津製作所 江連 徹
- ・堀場製作所のバイオ計測技術
(株)堀場製作所 内ヶ島 美岐子
- ・細胞組織の三次元構造解析のための電子顕微鏡技術
(株)日立ハイテク 許斐 麻美
- ・光を用いたバイオ関連計測アプリケーションのご紹介
大塚電子(株) 加藤 丈滋
日本電子(株) 鈴木 克之
- ・SEMを用いたバイオアプリケーションの紹介

参加申込

以下リンク(右QRコード)にて登録ください
<https://forms.office.com/r/K3nEsL7ht4>

詳細HP

<https://unit.aist.go.jp/rima/rad-imag/Q-beam/meetings.html>



共同開催：産総研OPERANDO-OIL、COMS、産総研量子ビーム計測クラブ

参加費
無料

詳細スケジュール (敬称略)

司会 三尾和弘(産総研)、佐々木裕次(東大・産総研特定フェロー)、
白川部喜春((株)日立ハイテク)、井上信介((株)島津製作所)

- 13:00 開会のあいさつ
藤本俊幸(産総研 COMS運営委員長)
- 13:05 基調講演「次世代バイオイメーキング法の目指すところ ～1分子計測の歴史的役割～」
佐々木裕次 (東京大学新領域創成科学研究科 教授、産総研 先端オペランド計測技術OIL 特定フェロー)
- 13:55 特別講演 S1「クライオ電子顕微鏡を用いた、生体高分子複合体の構造と動態の可視化」
横山 武司 (東北大学生命科学研究科 助教、東北大学未来型医療創成センター (INGEM)、JSTさきがけ)
- 14:35 依頼講演R1 最先端バイオ計測技術の実際
「深層学習を用いた細胞形態の定量化 ～培養者の暗黙知を形式知へ～」
江連 徹 (株式会社島津製作所 分析計測事業部細胞事業開発室)
- 14:50 依頼講演R2 最先端バイオ計測技術の実際
「堀場製作所のバイオ計測技術」
内ヶ島 美岐子 (株式会社堀場製作所 ビジネスインキュベーション本部)
- (15:05-15:50) 休憩・ポスターセッション(ホール前ホワイエ)
- 15:50 特別講演 S2「エボラウイルス病の制御を目指して」
南保 明日香(長崎大学 高度感染症研究センター 教授)
- 16:30 特別講演 S3
「X線を用いた分子動態計測技術の高分子分析への応用検討」
山口 央基(ダイキン工業株式会社 テクノロジー・イノベーションセンター)
- 17:00 依頼講演R3 最先端バイオ計測技術の実際
「細胞組織の三次元構造解析のための電子顕微鏡技術」
許斐 麻美(株式会社日立ハイテクコアテクノロジー&ソリューション事業統括本部)
- 17:15 依頼講演R4 最先端バイオ計測技術の実際
「光を用いたバイオ関連計測アプリケーションのご紹介」
加藤 文滋 (大塚電子株式会社 計測分析機器開発部)
- 17:30 依頼講演R5 最先端バイオ計測技術の実際
「SEMを用いたバイオアプリケーションの紹介」
鈴木 克之(日本電子株式会社 EP事業ユニット)
- 17:45 閉会のあいさつ
佐々木 毅 (産総研 材料・化学領域副領域長)
- 17:50 散会